

F Me-niwa 平成 29 年度 第 5 回放送番組審議会議事録

開催年月日：平成 30 年 1 月 19 日（金） 12:00～13:00

開催場所：株式会社あいコミ 恵庭市島松寿町 1 丁目 28-10

審議内容：新番組「午後のインフォメーション」に関する意見交換

出席委員数：10 名中、出席 6 名

【代表取締役挨拶】

明けましておめでとうございます。FMいーにも今月 28 日で、おかげさまで丸 8 年を迎えることとなりますが、まだまだ放送番組内容については、審議委員の皆様からの意見をもとに拡充をしていきたいと考えております。また、今春は、本社スタジオを恵庭駅前通りの「緑と語らいの広場」に移転を予定しております。様々な市民が集う場所となるにあたって、さらなる市民参画のメディアづくりを務めていきたいと考えております。さらに、10 月には、全道のコミュニティ FM 局が恵庭に来る予定となっていることも合わせて報告させていただきます。本日も宜しく願いいたします。

【審議委員長挨拶】

あらためて皆様明けましておめでとうございます。三浦社長から間もなく 9 年目に入るという話を聞いて、そろそろリスナーの年代も拡げて特に若い世代にも広げていく必要があるのかと考えますが、審議会でも新たな考え方を取り入れながら、新たな番組づくりに役立てていただければと思います。本日もよろしく願います。

【事務局より】

放送局の 11 月、12 月（年末年始）等のイベントおよび放送実績の概要についてと、説明。それでは、今回の審議案件であります、新番組について、ダイジェスト版をお聴きいただき、ご意見を賜ればと思いますので、宜しく願いいたします。

【ご質問】

・インフォメーション番組なので、内容に関しては特にありませんが、もう一度、どの様な情報が曜日で流れているのか、教えてください。

【回答】

・30 分番組の中で、天気・交通情報とニュースという三大基礎情報に加え、月曜は、商工会議所からのお知らせ、火曜は千歳警察署からのお知らせ、水曜はスポンサードコーナー、木曜は、保健センターからのお知らせとなっています。

【ご質問】

・行政情報の中の、保健センターの情報で、ノロウイルスの事を掘り下げて放送していたが、どの様に内容を決めているのか、教えてください。

【回答】

・保健センターとは、食育の推進協議会に e-niwa が委嘱を受け、関わりがありますが、それ以外の情報についても逐次 FAX やメール、不定期ですが出演もしていただいております。

【ご意見】

・平日の午後は、普段中々聴けないが、季節的な情報や学校、保育園の休園情報なども知れるといいのかなと思いました。

【回 答】

・既に、小中学校においては、教育委員会経由で、インフルエンザによる学級・学年閉鎖等の情報は、他のワイド番組でも発信しております。

【ご意見】

・滝沢さんの声を聴くと、朝のイメージがある。（いままでの女性の声とのイメージの違いは感じる。どちらがいい悪いは無い。）トークはスムーズに聴きとることができるし、前後の音楽番組に挟まれているので、聴き易い構成になっていると感じます。

【ご意見】

・平日の日中帯は普段中々聴けず、ミュージックゾーンを聴く機会が多いので、こうした、音楽番組の間に自然な流れでインフォメーションが入ってくると、聴き易い。出来れば、日曜の早朝や、深夜帯にも行政情報など、知りたい地域情報が入ってくるのは技術的に出来るかどうかもあると思いますが、ぜひ検討していただきたい。現状のタイムテーブルの日曜午前6時から午前10時までのミュージックタイムは、もしかしたらゴールデンタイムになるのかもしれないので、出来れば午前9時前とかに、企業PRや催事情報などを入れることで、さらに充実してくるのでないかと考えます。

【ご意見】

・1名退職に伴っての番組改編かと思いますが、他のスタッフにしわ寄せがっていないかが、心配なところはあります。

【ご質問】

・様々なリスナー（市民）の生活や環境によって、聴く（聴き易い意）時間帯は異なりますが、年齢層の高い方に向けてもこうした行政情報などのインフォメーションを入れる事も検討していただきたい。

【回 答】

・4月以降の移転に際して、日中の放送を深夜帯に再放送出来るよう機器の導入も検討しています。深夜帯や早朝帯にも更なる地域情報を発信していきたいと思えます。

【ご意見】

・仕事をしている方は、車を運転しながら、実は時計替わりにしながら、番組目当てではなく、特に交通情報などを意識して聞いているということもあると考えられます。なので、定時に交通情報が入るといのが浸透すれば、さらなるリスナー獲得につながるのではないかと考えます。

【ご意見】

・先日、とあるイベントに参加したが、その際に感じたのは、子供たちに自ら考えて考えたものを体験させるという企画でしたが、そうした、若い世代にも体験という関わりを作れるのであれば、ラジオの体験をもっと、子供たちへのアプローチを検討してみるのもいいのではないのでしょうか。

【ご意見】

- ・若い世代も大事だが、高齢世代が聴きたい、落語や演歌なども増やすことも検討して欲しい。

【回 答】

- ・リスナーからも、これまで高齢層向けの番組希望の声がありましたので、今後の編成に検討していきたいと思います。

その他、番組全般に関しての意見は無かったため、閉会。

【出席者数】

総委員数 10名(敬称略)

- 出席 6名 : 坂上(委員長)、田口(副委員長)、井上、遠藤、土谷、早川
- 欠席 4名 : 田中、市川、天水、葉袋
- 放送事業者側出席 2名
代表取締役 三浦 孝史、職員 三浦真吾、

審議会の答申又は、意見の概要を公表した場合の公表内容

公表方法 自局内放送および局内掲示板にて

公表内容 上記の概要

公表年月日 平成 30年 3月 2日